

# 仮説実験授業フェスティバルin岩見沢

2014. 10. 1 小樽分子模型の会 斎藤一郎

[ichirokasetu@yahoo.co.jp](mailto:ichirokasetu@yahoo.co.jp) <http://www17.plala.or.jp/ichirokasetu/>

8月5日と6日に北海道教育大学岩見沢校にある岩見沢市教育研究所をお借りして仮説実験授業フェスティバルを行いました。ボクは1日目に《結晶》の講座と、昼休みのものづくりで分子模型を担当しました。

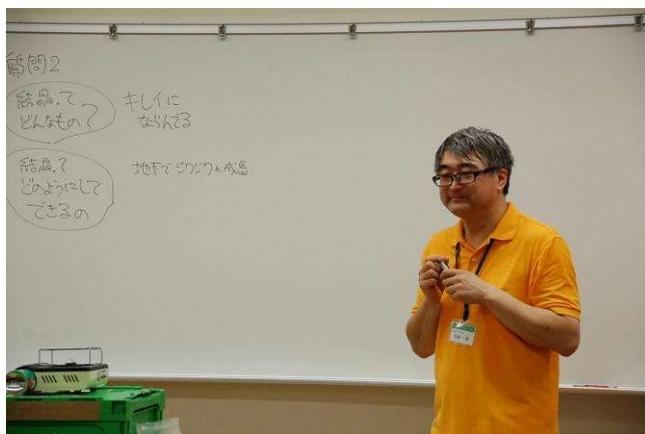
## ○《結晶》の講座を担当しました

1日目に仮説実験授業《結晶》の講座を担当しました。

今年の春に船掘で行われたたのしい授業フェスティバルで、愛知の井上勝さんが担当した《結晶》を受け、とても楽しく分かりやすかったので、1学期に中2で授業をしたのがきっかけです。

使った授業書は今、仮説社で売られている版ではなく、初版に近いものだと勝さんから聞きました。

《結晶》に出てくる鉱物をスケッチしたり、結晶についての問題を予想したりしました。劈開の性質を利用して、雲母をはがしたり、方解石を割ったりして楽しんでもらいました。





### ○分子模型作り

教育大の学食で昼食をとってから、昼休みにものづくりで分子模型を担当しました。

今年も帯広の阿部さんがお子さんと来てくれて、サリンや赤色102号を作っていました。



### ○2日目は《ふりこと振動》を受けました

2日目は深川西高の岸さんが担当する《ふりこと振動》を受けました。この授業書は20年前に初めて受けた仮説実験授業の授業書で、何度も講座を受けていますが、未だ授業をしたことがない授業書の1つです。

岸さんの講座を受けると自分でもなんでもできてしまうような気がして不思議です。今年《ふりこと振動》に挑戦できるかな？



### ○昼休みは分子模型作り

初めて作る方には《もしも原子が見えたなら》に出てくる空気の分子模型を作ってもらいました。小樽での分子模型作りに続き、今回も《もしも原子が見えたなら》の絵本が活躍しました。



### ○来年は科学教室も一緒に

今年も無事に体験講座を終えることができました。2日間の体験講座も良いですが、そのうち1日を科学教室にするという案もあるようです。来年は科学教室もあるかも？

